

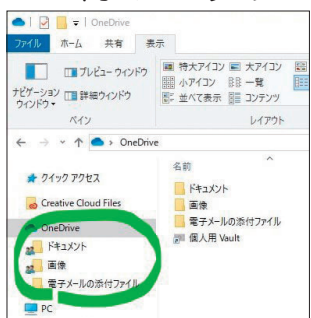
# パソコンから教室新聞

パソコンを使っているとたまに気になる「One Drive」の表示。なぜかあちらこちらで目にします。使わないのなら無視して問題ありませんが、その正体は何でしょうか。

## One Drive 何？

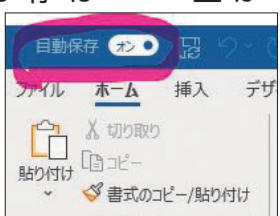
「One Drive」は、エクスプローラーを開くと、フォルダの1つとしても表示されます。何も設定しなければ他と同じデータを保存するパソコン内にあるフォルダです。

「One Drive」は、マイクロソフトが提供するネット上のストレージです。使用するためには、マイクロソフトアカウントを作成する必要があります。（今のパソコンを初期設定した時に作成しているかもしれませんが）作成すれば5GBまで無料で利用できます。作成したドキュメントをここに保存すれば、誰でも共有することができ（メールで添付して送る、USBメモリーに保存して手渡しするなど、手間は必要なくなります。）



ります。サインインは、ワードなどの画面右上に「サインイン」の表示がありますので、ここから行います。そして、保存先に「One Drive」を指定すれば直接保存できます。「One Drive」に保存を行うと、「自動保存」の機能が使えます。画面左上の「自動保存」を「オン」にします。更新を加えるたびにリアルタイムでファイルが更新されていきます。終了時の「書き保存」は不要になります。

無料で使える容量は5GBです。文書や表などのドキュメントでは十分ですが、写真などを保存したい場合などでは、それでは足りません。使用できる容量を増やす必要がありますが、ここからは有料サービスになります。

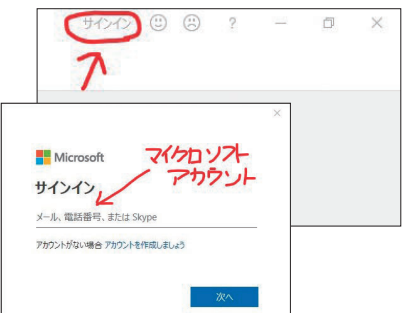


## One Drive 怎么用？

パソコン上の「One Drive」フォルダとネット上の「One Drive」を同期する設定を行います。Windows10には「One Drive」アプリが標準で組み込まれていますので、このアプリで設定を行います。設定は簡単でアプリを開き、マイクロソフトアカウントを登録するだけです。それだけで同期処理を行ってくれます。

今後は、共有したいドキュメントや、バックアップを行いたいファイルなどを、「One Drive」フォルダに保存すれば、自動で同期処理が行われ、ネット上のストレージにも保存されていきます。ネット上の「One Drive」を確認するには、Microsoftのサイトから「サインイン」してください。

Officeソフト（ワードやエクセルなど）で作成したドキュメントを直接「One Drive」に保存する事もできます。その場合、Officeソフトをマイクrosoftアカウントで「サインイン」しておく必要があります。



手はありません。「One Drive」です。利用しない他の、代表的なオンラインストレージには次のものがあります。

### Googleドライブ

無料で15GBまで利用できます。1か月¥250の契約で100GBの利用ができます。また、写真保存用のGoogleフォトでは、ほぼ無制限の容量を無料で利用できます。

### Dropbox

無料で2GBまで使用できます。1か月¥1,200の契約で2TBを利用できます。

賢く利用しましょう。

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month